

たかすなわちわざをなす
鷹乃学習

令和7年6月27日発行

高等部 前期校内・現場実習

校内実習

高等部1年生：6月9日（月）～6月20日（金）【10日間】

校内の除草作業や小豆の種まき、ニプロ大館工場から受託作業で注射器の分解を行いました。注射器分解はkg仕上げました。また、給食の配膳作業にも挑戦し、長い時間作業することの大変さを肌で感じつつ、後期の現場実習に向けて様々なことを学んだ実習でした。



現場実習

高等部2年生：6月9日（月）～6月20日（金）【10日間】

高等部3年生：6月9日（月）～6月27日（金）【15日間】

2年生は2週間、3年生は3週間実習に取り組みました。それぞれが昨年度の成果と課題や、自分の進路希望に向けて目標を立て、実習に挑みました。今まで体験したことのない業種に挑戦することで将来の視野を広げた生徒や、卒業後の通勤を想定して公共交通機関の利用に挑戦する生徒もいました。今回の実習を通して働くことに必要な力を再確認し、後期実習に向けて作業学習や学習活動に取り組んでいきます。



野菜の袋詰め（小売業）



ぶどうの誘引作業（農業）



アイロン掛け（クリーニング業）



教材の袋詰め（チョコおおだて）



食器拭き（めぐみ園）



りんごの摘果（愛生園）

今回の実習では、態度面、対人関係面でよい評価をいただいた生徒が多数いました。実習は多くの方々の協力があって成り立っています。実習先の企業、事業所の方々は、生徒の進路選択のために無償で学習の場を提供して下さり、指導して下さいます。保護者の方々は、送迎、お弁当の準備、日誌の記入等で毎日サポートして下さいます。そういったことに対する「感謝の気持ち」が実習中の態度・行動に表れ、今回の高評価につながったのではないかと思います。

